

平成30年 3月 5日

苫小牧市長

岩倉 博文 様

一般社団法人 苫小牧風花の会  
理事長 甲谷 由美子

## 要 望 書

### 1 自動販売機の設置台数維持について（継続要望）

現在、当会が設置している公共施設の自動販売機については、施設の老朽化に伴う建替え等があった場合には、再設置することを要望します。

自動販売機の手数料は、当会の年間予算に繰り入れて運営しております。自動販売機の手数料収入は、当会の事業の運営及び、人件費の貴重な財源となり、今後も台数が維持できるよう御配慮願います。

### 2 就労の場の確保について（継続要望）

#### （1）交通安全センター内写真撮影業務の継続について

当会が現在行っている、交通安全センター内写真撮影業務について、仮称市民ホール完成時の移転の際には、業務を継続できるよう要望します。

#### （2）仮称市民ホールでの売店設置について

当会は、現在市役所で売店を営業し、市民に満足していただける営業と、安定した運営を図っております。この運営実績を活かし、当会が仮称市民ホールで売店を営業することで、来場者の利便が向上すると考えております。併せて、当会会員の就労の場が確保できることから、当会の仮称市民ホールでの売店営業を要望します。

#### （3）高丘霊葬場での軽喫茶運営に対する支援について

軽喫茶は、高齢会員の就労を確保する場として貴重な存在です。しかしながら、当該施設は開業から20年を超え、機材の老朽化が進んでおります。また、時代の変化による来客数の減少により、経営状態は厳しい状況です。そのため、故障等により機材の交換が必要になった際の費用捻出が困難であることから、機材の交換の際には、財政支援を要望します。

※機材：レジスター、冷凍庫（大型、小型各1台）、麺茹で機等

### 3 高校生に対する給付型奨学金による支援について

ひとり親家庭等の子どもが安心して進学できるよう支援するため、苫小牧市独自の給付型奨学金制度の制定を要望します（とまチョップポイントの失効ポイントを活用するなど）。

### 4 公共サービス民間提案制度

子育て支援業務で当会が参入できる制度についての情報提供を要望します。  
なお、当会において可能なことは次のとおりです。

（1）当会会員の生活状況を把握しており、子育て支援に関する施策提案ができる。

（2）当会の会員を始めとして、ひとり親家庭の相談に対応し、情報の共有化が図れるため現況把握ができる。

（3）ひとり親家庭の親の子育てでの頑張りに対し、北海道知事善行賞や苫小牧市長母子優良賞表彰等を受賞することなどが励みになる。

（4）求職者に対して、当会のネットワークを活かした広範囲な求人情報が提示可能なため、求人に対する柔軟な人材紹介ができる。

### 5 税制面において扶養家族のいない生別寡婦にも寡婦控除を適用するとともに、未婚の母に対しても同様の控除が適用される制度の制定を要望します。

以上、5項目の要望をいたしますので、当会の健全な運営継続及び会員確保にもつながる就労の場の提供等に対する支援と御協力をお願いいたします。